

令和 7 年 4 月 吉日

BIPROGY 朋友会 関西支部

会員 各位

関西支部支部長 舟橋 和昭

朋友会イベント「EXP070 1970年の大阪万博を振り返る」ご案内書

令和 7 年 5 月 19 日 催行

皆様は万博公園に太陽の塔が残っているのをご存じだと思います。

EXP070 パビリオン（元は鉄鋼館）には当時の展示物があり興味深いものがあります。

さて今回は 1970 年の大阪万博がどういうイベントだったかを振り返ってみたいと考えました。

最初に訪れたいのが EXP070 パビリオンです。建物、展示物の一部を見て現在との違いを楽しむのもあります。

つぎに太陽の塔の内部を観覧します。階段で塔の両手の高さまで上がれます。申し込めばエレベーターがあります。

2025 年関西大阪万博前に観覧する価値ありと思われる方にぜひ参加していただけたらと思います。

- 集合場所 モノレール 万博公園口より 10 分の正面入り口 各自入園チケット購入
- 時間 10:30 太陽の塔予約は 11:30
- 解散時間 12:00 頃 再入園可
- アクセス 大阪モノレール 万博公園口から徒歩 10 分程度
車の場合 中央駐車場から 15 分 料金 2 時間まで 410 円以降 1 時間ごと 200 円プラス

解散後に昼食をとりたい方は ららぽーと EXPOCITY が便利です。

また水族館（ニフレル）、観覧車（大阪ホイール）があります。

太陽の塔は当時は珍しかったのか鉄骨の大屋根から頭を出すように建てられていたようです。各国の国旗に迎えられ会場の縮小モデルが展示されています。展示コースには 1970 年から見た未来はこうなるという想いを感じられました。

少し前に太陽の塔のリニューアルにより内部が公開されています。デザイナーの岡本太郎さんの世界観を味わっていただけるのかなと思います。

ご参加をお待ちしております。

(1) 参加申込：

氏名、携帯番号を記入の上、舟橋 和昭（fukazu@gmail.com）宛てに E-Mail でお申し込みください。

(2) 申込締切日 5月12日 18：00 お申し込みの方には別途、お知らせをお送りします。

(3) お問い合わせ：

関西支部事務局：吉田（TEL050-3132-3263、FAX 06-6443-0671）

幹事携帯番号：舟橋（090-6329-7574）

以上

